

## &lt;基本情報&gt;

所在地：熊本県葦北郡芦北町田浦

## &lt;農場概要&gt;

- 面積：14 ha（甘夏50aで有機 J A S 認証取得）
- 従業員：8人、役員：2人
- 栽培品目：柑橘類（レモン、はるか、せとか、不知火、甘夏、津之輝（つのががやき）等）



## &lt;有機農業に取り組むきっかけ&gt;

- 明治33年（1900年）にレモンやネーブル、グレープフルーツなどの苗木を導入（当時では先進的農家）。
- 昭和50年（1975年）頃の甘夏の黄金期に、先々代と先代が、甘夏の食味が落ちたと感じたことをきっかけに、その原因を研究し、果樹栽培には微生物を意識した土づくりが重要と認識。減農薬・無化学肥料による果樹の持続可能な栽培方法に取り組み、平成6年（1994年）に会社設立。
- 平成15年（2003年）に「甘夏」で有機 J A S 認証を取得。

## &lt;販売について&gt;

- 有機 J A S 認証の甘夏（以下「有機甘夏」）の8割は（株）マルタ（全国展開の関連卸売流通会社）を通じWEB等で消費者へ、残り2割は消費者へ直接販売。販売価格は、認証品でない通常の甘夏の2割高くらい。
- 有機甘夏の味は各方面から好評で、**収量も認証品でないものと遜色ない。**
- 有機甘夏以外も特別栽培で生産し、（株）マルタを通じ、消費者や大手スーパー、生協、学校給食向けに販売。



## &lt;病害虫対策・除草対策・土づくり&gt;

- **病害虫対策**  
圃場周辺に草花を生やしておくなど、病害虫の天敵が住みよい環境を確保することが重要。
- **雑草対策**  
園地全体を見ながら適期の除草が必要。土が安定してくると樹に絡みつくような雑草がなくなる。
- **土づくり**  
微生物のバランスを整えることが重要。土の表面から20cmくらいまでを良い微生物に支配させると、作物全体のバランスを整えることができる。魚カスや菜種カス等15種類以上の有機原料を発酵させた堆肥（㈱マルタ・グループが製造）を園地全体に散布している。

## &lt;苦労しているところ&gt;

- **高温対策**  
高温などの要因に対してどのような症状が出るか解明されていないことが多く、対処方法に苦慮している。今後、高温の影響をいかに少なくし、収量を確保するかが課題である。

## &lt;人材育成&gt;

- 次世代を担う人材育成を目的に、平成9年（1997年）頃から研修生の受入れを開始。修了生の中には、熊本県外から就農し甘夏栽培（有機 J A S 認証取得）を始めた農業者もいる。



【お問合せ先】 TEL.0966-87-0061

ホームページ：<http://tsurudayuukinouen.web.fc2.com/>